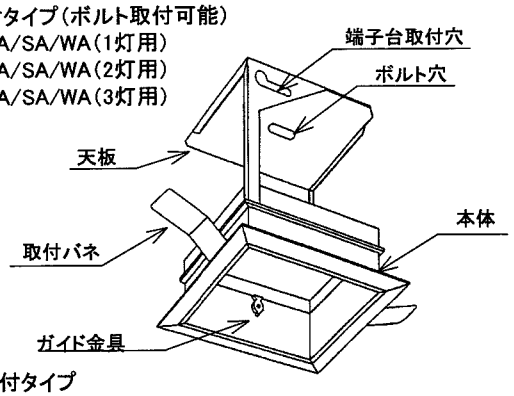
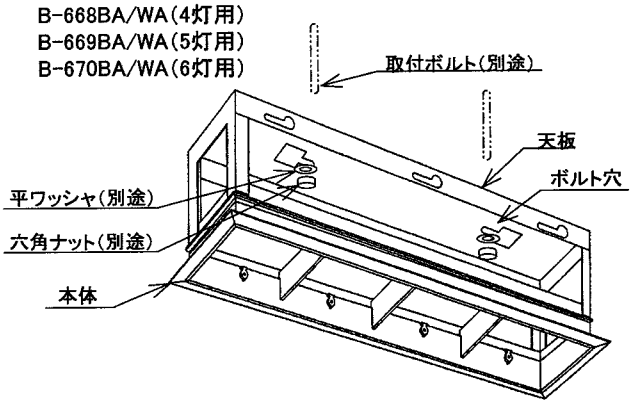
[型番]『埋込用ハウジング』B-664BA/SA/WA、B-665BA/SA/WA、B-666BA/SA/WA、B-667BA/WA B-668BA/WA、B-669BA/WA、B-670BA/WA

◆各部の名称　この図は一部省略抽象した共通部品図です

■バネ取付タイプ(ボルト取付可能)
B-664BA/SA/WA(1灯用)
B-665BA/SA/WA(2灯用)
B-666BA/SA/WA(3灯用)



■ボルト取付タイプ
B-667BA/WA(4灯用2×2)
B-668BA/WA(4灯用)
B-669BA/WA(5灯用)
B-670BA/WA(6灯用)



◆取付寸法図　及び　埋込穴寸法

型　番	取付寸法	埋込穴寸法
B-664BA /SA/WA	センター穴	120 X 120
B-665BA /SA/WA	センター穴	120 X 240
B-666BA /SA/WA	170	120 X 360
B-667BA /WA	センター穴	240 X 240
B-668BA /WA	260	120 X 480
B-669BA /WA	400	120 X 600
B-670BA /WA	600	120 X 720

◆取付方法

1.安全確保の為、電源ブレーカーは遮断してください。

⚠感電の原因となります。

2.器具重量に耐える様、天井面または壁面の取付部を確保し、指定の埋込穴(左表参照)をあけてください。

⚠取付部の強度が不十分な場合、埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

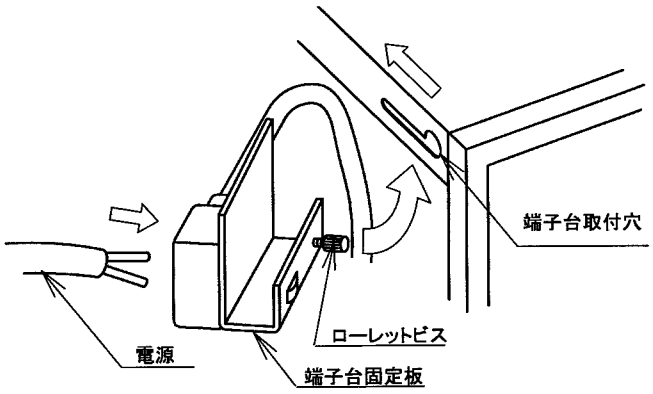
3.電源線・安定器・電子トランスの二次側線およびアース線を、本体内へ引き込んでください。

4.灯体ユニット(別売)の取扱説明書に従い、電源線または二次側線を接続してください。

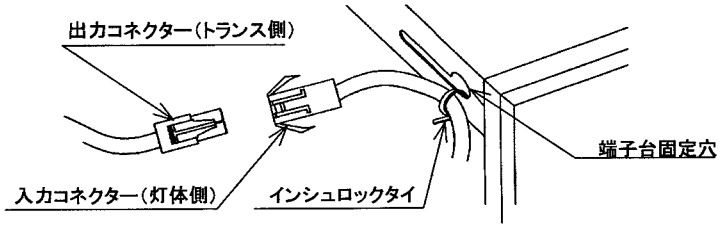
5.端子台固定板を天板の端子台取付穴に固定してください。

※B-667BA/WA(2×2)タイプはハウジング取付後の作業になります。

●端子台取付穴にローレットビスを挿入しスライドさせた後、ローレットビスで固定してください。



●ES-9066B/S/W、9067B/S/W、9068B/S/W、9069B/S/W、ES-9070B/S/W、9071B/S/W(別売)の場合、コネクターが灯体ユニットに接触しないよう、付属のインシュロックタイで図のように固定してください。



⚠不完全の場合、こげ・火災の原因となります。

裏面へつづく

■清掃方法について

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

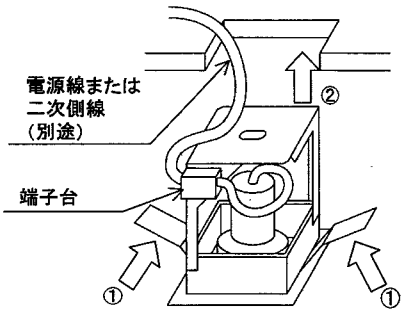
●中性洗剤をよくうすめてぬれた布に付け、よく絞ってから器具を拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
●シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、または酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄りの営業所へお問い合わせください。

6.本体を固定してください。
この商品は、天井取付けまたは壁取付けで
ご使用いただけます。

【バネ取付タイプの場合】
B-664BA/SA/WA・B-665BA/SA/WA・B-666BA/SA/WA
天井埋込でご使用の場合、取付バネにより本体を固定することができます。



①バネを矢印の方向へ
ちぢめてください。
②本体を天井穴に押し
込んでください。

注)100V専用器具以外では、送り配線工事は出来ません。

注)壁取付け時は，必ず取付ボルトにて固定してください。

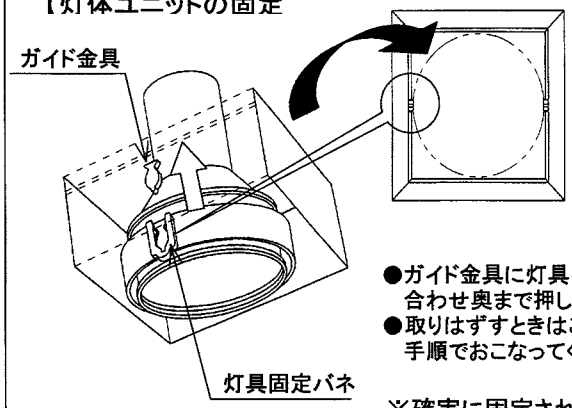
【ボルト取付タイプの場合】
B-667BA/WA・B-668BA/WA・B-669BA/WA・B-670BA/WA
取付寸法図を参考に、取付ボルトを器具取り付け部に
用意してください。
平ワッシャと六角ナットを用意し、締めすぎに注意して
締めこんでください。

※締めこみすぎると、器具が変形する可能性がございます。
ご注意ください。

⚠取り付けに不備がありますと器具落下の原因となります。

7.灯体ユニット固定してください。

【灯体ユニットの固定



●ガイド金具に灯具固定バネを
合わせ奥まで押し込んでください。
●取りはずすときはこれと逆の
手順でおこなってください。

※確実に固定されたことを、
確認してください。

⚠取付不完全な場合、落下の原因となります。

注)器具の構造上首振り角度に制限がある箇所がございます。
ご了承ください。

⚠ 安全に関するご注意

- 照明器具には寿命があります。
- 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
  点検・交換をおすすめします。
  ＊ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯
  (JIS C8105－1 解説による)
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(注)
- 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

上記は、「社団法人 日本照明器具工業会 ガイド129」から抜粋
(注)「安全チェックシート」は、社団法人 日本照明器具工業会ホームページをご参照ください。
http://www.jlassn.or.jp/siryo/index.htm

人・光・未来形　株式会社 遠藤照明